

加茂市



議会だより

第173号

平成23年10月31日

編集発行 加茂市議会

〒959-1392

新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

T E L 0256-52-0080(代表)

F A X 0256-53-4684(直通)

ホームページ

<http://www.city.kamo.niigata.jp>

E-mail

gikaijimu@city.kamo.niigata.jp



▲
主な
内容

- 一般会計補正予算を可決 (2)
- 常任委員会の審査から (3)
- 14人が一般質問に登壇 (4)
- 自然エネルギーの開発と普及を採択... (7)
- 意見書を提出 (7)

元気に舞う!!
よさこいを
踊る園児たち
(加茂文化会館)

9月20日 本会議・全員協議会
 21日 本会議
 22日 本会議・連合審査会
 26日 産業建設常任委員会
 27日 社会厚生常任委員会
 28日 総務文教常任委員会
 29日 水道事業会計決算審査特別委員会
 10月3日 本会議・全員協議会

定例会日程

一般会計補正予算を可決

安心こども基金事業費など

この定例会に、市長から提出された議案の内容は、次のとおりです。

補正予算 一般会計は十三号補正で四千二十二

六万八千円、十四号補正で一千二百七十七万円を増額し、予算の総額を百四十三億一千七百十二万四千円とするものです。

国民健康保険特別会計は、諸支出金三千五百四十一万二千円などを増額し、予算の総額を三十一億九千七百二十万一千円とするものです。

後期高齢者医療特別会計は、

諸支出金百二十万八千円を増額し、予算の総額を二億七千五百九十三万五千円とするものです。介護保険特別会計は、諸支出金九百九十八万九千円を増額し、予算の総額を二十四億七千三百二十七万円とするものです。

水道事業会計は、収益的収支

九月定例市議会は、二十日から十月三日まで会期十四日間で開かれました。

この定例会では、各会計補正予算など市長提出議案十九件を慎重に審議の結果、すべて承認、原案可決、認定、同意しました。

また、議員提出の意見書三件を原案可決し、関係機関へ提出しました。

四千百五十万円の工事委託に関する協定を締結したいというものです。

市道路線 地元の要望に伴い、市道路線の変更及び認定するものです。

人 事 定例会最終日の本会議で欠員が生じて

いる教育委員会委員に、新たに有本賢一氏（本町、43歳）の任命について、同意しました。

の収入で営業外収益三十八万四千円を減額し、支出で営業費用

二百六十九万三千円を増額する

ものです。

条例改正

市税条例等は地

方税法等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、改

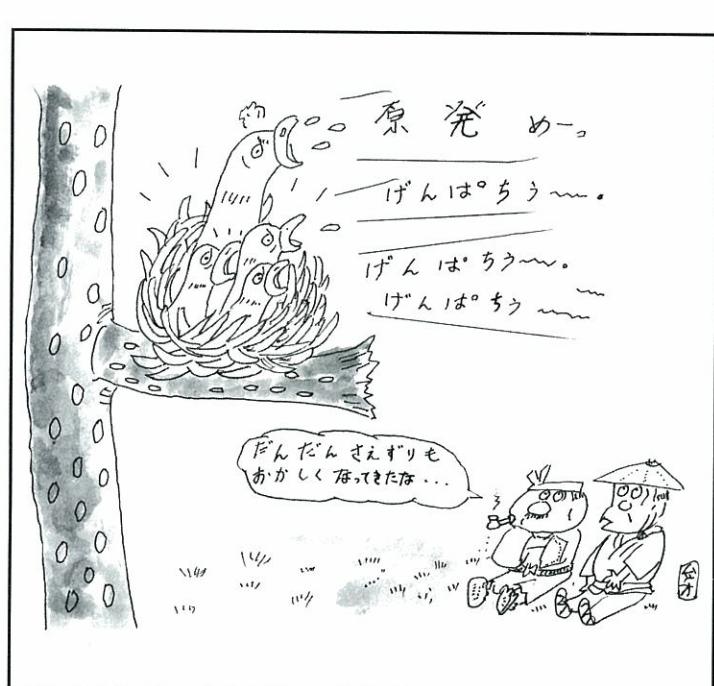
正する法律が施行されたことに伴い、改正するものです。

都市計画税条例は、平成二十

協定締結

加茂市浄化センター建設工事四億

条例は、災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、改正するものです。



長期現象

羽生 六男

ます。

また、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、

一億二百九十七万三千七百十三円となりましたが、当年度分損益勘定留保資金によりカバーされ

水道決算 平成二十二年度の水道事業会計決

算で、収益的収入額が収益的支出額に対し不足する額は、六千二百九十七万三千七百十三円となりましたが、当年度分損益勘定留保資金によりカバーされ

ます。

また、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、一億二百九十七万三千七百十三円となりましたが、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに当年度分損益勘定留保資金で補てんするものです。本決算は、特別委員会の報告後、賛成多数で認定しました。

10月臨時会

十月二十四日に臨時
市議会が開かれ、市長
提出の議案四件を承認、

原案可決しました。
そのうち、一般会計補正予算
は、公立保育所當繕費二百三十
万円を増額するものです。

委員会の審査から

各委員会に付託された議案は、9月26日から9月29日の間に各常任委員会及び特別委員会を開いて慎重に審査した結果、議案はすべて原案可決、認定、請願は採択すべきものと決まり最終日の本会議へ報告されました。

総務文教常任委員会

九月二十八日に委員会を開催

九月二十七日に委員会を開催
し、一般会計補正予算など付託
された議案五件について、説明
を受け、慎重に審査した結果、
議案はすべて原案可決、認定、請願は採択すべきものと決まり最
終日の本会議へ報告されました。

社会厚生常任委員会

九月二十六日に委員会を開催
し、市道路線の認定箇所等の現
地視察を行った後、一般会計補
正予算など付託された議案五件
について、それぞれ説明を受け
慎重に審査した結果、特に意
見・要望を付すことなく、す
べて全会一致で原案可決すべき
ものと決定しました。

また、消雪パイプ敷設につい
ての請願など三件については、
紹介議員の説明の後、審査を行
い、いずれも趣旨妥当として、
全会一致で採択すべきものと決
定しました。

産業建設常任委員会

し、一般会計補正予算など付託
された議案三件について、説明
を受け、慎重に審査した結果、
特に意見・要望を付すことな
く、すべて全会一致で原案可決
すべきものと決定しました。

また、自然エネルギーの開発
と普及、プログラムを決めた原
発からの撤退を求める意見書提
出に関する請願など二件につい
ては、紹介議員の説明の後、審
査を行い、いずれも趣旨妥当と
して、全会一致で採択すべきも
のと決定しました。



産業建設常任委員会の現地視察（番田・市道認定箇所）

水道事業会計決算 審査特別委員会

定例会初日の本会議において
設置された特別委員会は、七名
の委員で構成され、直ちに広野
委員長、森川副委員長を選出し
て、九月二十九日に委員会を開
催し、慎重に審査を行いました。
審査にあたっては、平成二十
二年度水道事業会計決算書及び
関係資料に基づき説明を受け、
質疑、討論がなされ、採決の結
果、賛成多数をもって認定すべ
きものと決定しました。



産業建設常任委員会の現地視察（上町・請願箇所）

水害時における住民避難の対応について

日本共産党 魯山重光 議員

質問 ① 七月三十日、発令された避難指示は、避難勧告を経ず発令された。大事件に至らなくて幸いであったが、万一のことを考えると、より速やかな対応が必要ではなかつたかと考へる。

避難情報発令には、さまざまな検討を要し、判断が難しい点が多くあると思うが見解を伺う。

② 今回の水害では、信濃川水位の影響により、下流部において溢水の危険性が高まつたことから、下流部においても観測点の設置が必要と考えるが、市長の考えを聞く。

③ 避難時、情報発令に際して住民への周知はどのように行つたか。

答弁 ① 避難というのは一大事のことであり、避難勧告といふあいまいなことでは、住民の皆様はどうしたらよいのかわからないので、必ず私が現地を見て、必要とあらば現地ではっきりと避難指示を出すこととし、まだ十分大丈夫だというときは避難勧告も避難指示も出さないという方針を貫きつつ、いざというときのためにバスの待機をしつかりと行つた。

答弁 ① 加茂市、新潟市、長岡市、三条市をはじめとする二市町村による災害時における市営千刈住宅内で全開でドアの開きが約七十五度で止まり、全開の約九十度にならず困惑している。十分なる現地調査をいただき検討願いたい。

② 千刈住宅棟地内の排水路が

③ このたびの豪雨災害の避難対応のやり方が最良最適であつて、区でまとまって避難するやうな方は適当でないと思つてゐる。

い玄関ドアの解消について

民主党 森川 豊議員

数箇所でこぼこで、降雨時には湛水している。排水路工の実施見通しを知りたい。

③ 中村区を流下する前川水路を児童、年配者が安全確保できず歩道建設について伺う。

住家の建物被害は全壊二棟、半壊一棟、一部損壊三棟、床上浸水八棟、床下浸水百三十棟であり、非住家の建物被害は全壊四棟、大規模半壊一棟、半壊一棟、一部損壊一棟、浸水百四十棟となつた。道路災害では道路埋没、道路

② 被害の大きさが一定規模以上的地方公共団体に限って事業ごとに特例措置が適用される。

激甚災害になると、普通災害の補助率にさらにかさ上げ措置がある。農地、農業用施設及び林道の激甚災害の過去五年間の補助率かさ上げの実績の平均は約一割となっている。

③ 今年実施する予定の土砂堆積測量の結果を見て、今後どのような対応をしていくことがよいか検討を行っていく。

今後の防災対策について

開明の会 淺野一明議員

位計を置くよう県に要請したいと思う。
③ エリアメールで頻繁に通報し、広報車も出し、関係区長へも連絡した。

④ 豪雨災害で小乙区の渡辺様の堤防のかさ上げで被害防止ができないか。

③ 当該部分はJR踏切に近く、県道が高くなっているために前川用水が深くなっている箇所であるが、踏切前に退避スペース

7・29水害による市内被害と対応策について

市政クラブ 茂岡明与司議員

市政

茂岡明与司議員

質問① この水害での人的被害、建物被害、主な道路、河川等の被害状況を聞く。

② 激甚災害に指定されると、災害復旧工事に国の助成制度があるが、今回の適用条件と補助率について伺う。

の崩落、流出土砂による路面堆積及び洗掘などで、三百三十一件、約四億七千三百万円、河川災害では河道や水路の埋塞、堤防の決壊、河床洗掘などで百六件、約一億二千五百万円になつてゐる。

③ 水源地ダムのしゆんせつが
必要と思うが、どのように対応
するのか伺う。

②被害の大きさが一定規模以上的地方公共団体に限つて事業ごとに特例措置が適用される。激甚災害になると、普通災害

住家の建物被害は全壊二棟、半壊一棟、一部損壊三棟、床上浸水八棟、床下浸水百三十棟であり、非住家の建物被害は全壊

がある。農地、農業用施設及び林道の激甚災害の過去五年間の補助率かさ上げの実績の平均は約一割となつてゐる。

棟、一部損壊一棟、浸水百四十棟となつてゐる。

積測量の結果を見て、今後どのような対応をしていくことがよいのか検討を行っていく。

広報かもについて

新政クラブ 安武秀敏 議員

質問 ① 広報かもの発行費用は幾らか。

広報かもを定められた日にきちんと発行、配布するよう再考を求める。

② 希望ヶ丘団地入り口の道路が七月の豪雨以来通行どめになつた。復旧工事はいつ終了するのか。
田上町のみずき野団地に通じる橋を建設してほしいという要望を承知のことと思ふ。また、同団地は経営大学の下に位置している。土砂災害は大丈夫か伺う。

③ 震災後、加茂美人の湯の湧出量や性状等について変わりはないか。温泉井戸掃坑工事の有無について伺う。

答弁 ① 平成二十二年度の実績では、お知らせ版が五百二十八万六千三百三十円、広報かもが九百九十八万六千二百三円となっている。広報かもについては私の専権事項であるので、これまでの答弁は差し控えたい。

② 田上町道であつて、災害査定後に工事にかかる見込みとのことである。

まづくり交付金事業において検討しているところである。今のところ斜面崩壊等の被害は起きていないので、様子を見

ていきたいと思う。

③ 源泉の量は、毎分十五ℓとなっている。また、性状については以前と変わりなく、温泉井戸から揚湯したばかりのときは

無色透明であるが、浴槽では薄い黄色になっている。
工事を実施するかどうかは、三菱マテリアルテクノ株式会社と協議して決めたい。

福島第一原発事故に伴う加茂市での放射線対策について

大志の会 保坂裕一 議員

質問 ① 福島第一原発事故後の行政当局のとつてきた放射線への対応と数値の公表、さらにその対策を尋ねる。

② 各自治体において放射線量の暫定基準値を独自に設定している場合があるそうであるが、加茂市においてはどうなつているか尋ねる。

③ いざというとき被害を減らし、自分の身は自分で守るために日ごろの備えが大切ではないかと思う。そこで、防災訓練の実施を提案するがどうか。

答弁 ① 放射能汚染問題については、新潟県がきつととした行動計画をつくっているので、それに全面的に従いたい。

ニタリングポスト及び柏崎市と

県では、県内六カ所の臨時モ

・消雪パイプ敷設についての請願 (上町区長)

上町お諏訪小路に消雪パイプを敷設していただきたい。

△採択したもの

5件



百四十五棟となつていて、家屋の復旧状況であるが、住家の全壊二棟については、今後半壊一棟、一部損壊一棟、浸水三十棟であり、非住家の建物被害は全壊二棟、半壊一棟、一部損壊三棟、床上浸水八棟、床下浸水百

三十棟であります。この間まで國が推進しようとしていた自主防災組織は、國民保護法と連結して、平時から國民を軍事的に組織化しようとすると、その方向をとるべきではないと想っている。

③ エネルギー開発は一地方自治体がやれるようなものではなく、國が中心となって行うべきものと想っている。

④ プログラムを決めた原発からの撤退を求める意見書提出に関する請願 (原発問題住民運動新潟県連絡センター代表)

・「私立高校生が学費を心配せず学べるように、学費軽減助成と経常費助成の増額・拡充を求める意見書」の採択に関する請願 (新潟県私学の公費助成をする会会長)

災害対策と自主防災会(組織)の設置について

公明党 佐野正三良 議員

質問 ① このたびの豪雨による被災状況と今後の対策について尋ねる。

② 長岡市は、県内でも一番多く被災体験を重ね、自主防災にて尋ねる。

取り組んでいる。今盛んに言わ

・消雪パイプの敷設についての請願 (上条区長)

上条地区内、田の神線一号の一部及び田の神線二号に消雪パイプを敷設していただきたい。

・旧加茂市と旧七谷村の合併協定書の完全履行についての請願 (小乙区長)

自然エネルギーの開発と普及、プログラムを決めた原発からの撤退を求める意見書など三件を提出

定例会最終日の本会議において、議員提出による意見書二件を可決し、関係機関へ提出しました。

☆意見書提出を求める請願

・自然エネルギーの開発と普及、

9月定例会 議決状況一覧表

議員提出議案		
議案番号	件名	議決状況
4	自然エネルギーの開発と普及、プログラムを決めた原発からの撤退を求める意見書	原案可決
5	私立高校生が学費を心配せず学べるように、学費軽減助成と経常費助成の増額・拡充を求める意見書(国)	"
6	私立高校生が学費を心配せず学べるように、学費軽減助成と経常費助成の増額・拡充を求める意見書(県)	"

市長提出議案		
46	専決処分の承認について(平成23年度加茂市一般会計補正予算第10号)	承認
47	専決処分の承認について(平成23年度加茂市下水道事業特別会計補正予算第1号)	"
48	専決処分の承認について(平成23年度加茂市水道事業会計補正予算第1号)	"
49	専決処分の承認について(平成23年度加茂市一般会計補正予算第11号)	"
50	専決処分の承認について(平成23年度加茂市一般会計補正予算第12号)	"
51	平成23年度加茂市一般会計補正予算(第13号)	原案可決
52	平成23年度加茂市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	"
53	平成23年度加茂市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	"
54	平成23年度加茂市介護保険特別会計補正予算(第1号)	"
55	平成23年度加茂市水道事業会計補正予算(第2号)	"
56	平成22年度加茂市水道事業会計決算の認定	認定
57	新潟県加茂市税条例等の一部改正	原案可決
58	加茂市都市計画税条例の一部改正	"
59	加茂市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	"
60	加茂市浄化センター建設工事委託に関する協定の締結	"
61	市道路線の変更	"
62	市道路線の認定	"
63	平成23年度加茂市一般会計補正予算(第14号)	"
64	教育委員会委員の任命について(有本賢一氏)	同意

10月臨時会 議決状況一覧表

市長提出議案		
65	専決処分の承認について(平成23年度加茂市一般会計補正予算第15号)	承認
66	専決処分の承認について(平成23年度加茂市一般会計補正予算第16号)	"
67	専決処分の承認について(平成23年度加茂市一般会計補正予算第17号)	"
68	平成23年度加茂市一般会計補正予算(第18号)	原案可決

次の定例会は
●12月8日(木)から開催の●予定です。

全員協議会

開催し、各常任委員会に付託された議案十二件について、総括質疑を行いました。

議会日誌

会を開催し、事務に関する説明書の質疑を行いました。

十月二十四日に月例全員協議会

23日 県議長会定期総会(五泉)
現地視察 産業建設常任委員協議会

12月
12日 行政視察(加賀・丹波)
・地域包括ケア事業
〔視察事項〕

13日 各派代表者会議
議会運営委員会
定例市議会
社会厚生常任委員会
14日 定例市議会
社会厚生常任委員会
行政視察(加賀・丹波)
〔視察事項〕

15日
1月
13日
14日
15日
16日
17日
18日
19日
20日
21日
22日
23日
24日
25日
26日
27日
28日
29日
30日
31日

魚沼
病院
〔視察事項〕
行政視察(昭和伊南総合
健康たんぱ事業
中越地区議員研修会(南
21事業
22日
23日
24日
25日
26日
27日
28日
29日
30日
31日

・地域医療の実態
・救命救急センターの運
・病院
〔視察事項〕

・寝屋川市立産業振興セ
ンター事業
・計画
・中心市街地活性化基本
計画
〔視察事項〕
行政視察(伊丹・寝屋川)